

講師・シンポジスト紹介(50音順・敬称略)

安高 真弓(あたか まゆみ)

日本福祉大学卒業後、福岡県下の民間精神病院を経て、福岡県精神保健福祉センターに勤務(家族支援プログラムおよびアディクションに関する業務を主に担当)。2000年7月沖縄に転居後、ウィメンズオフィスサーブ(現オフィスサーブ)、セルフヘルプ支援センター沖縄を設立。2005年よりリカバリーサポート・ネットワーク相談統括責任者兼運営委員を兼任。著書に「薬物関連問題の相談の受け方」「薬物関連問題を抱える家族のための家族教室—6回シリーズ—テキスト・マニュアル(別冊)」「ともに共著)。臨床心理技術者、精神保健福祉士。

伊波 真理雄(いなみ まりお)

1962年沖縄県生まれ。琉球大学医学部卒業後、同付属病院精神神経科、糸満晴明病院にて勤務。1994年薬物依存症回復施設ダルクの支援のため上京し、都内の精神科病院勤務を経た後、2000年雷門メンタルクリニックを開業。さまざまな依存症/思春期・青年期問題の専門相談を都内の公的機関で継続している他、山谷マック・東京ダルク・寿アルクなどの回復施設の運営に協力している。ワンデーポータル主催のギャンブル家族教育セミナー講師。精神科医。精神保健指定医

稲村 厚(いなむら あつし)

1959年生まれ。日本大学法学部卒業。1989年司法書士登録、川崎市多摩区にて開業。現在、神奈川県司法書士会専務理事。NPO法人日本メディエーションセンター理事。NPO法人ワンデーポータル理事長。主な著作「司法書士の新展開」日本評論社編共著。依存症の家族への講演 ワンデーポータル・多摩総合精神保健福祉センター等 リカバリーサポート・ネットワーク運営委員。司法書士

中村 努(なかむら つとむ)

1967年生まれ。國學院大学文学部文学科卒。高校生の頃にパチンコにはまりはじめる。大学生のとき多重債務者に。都内私立高校非常勤講師を勤めるも、ギャンブルが原因で離職。以降は失踪し、都内の非合法ゲーム喫茶を転々と働きながらギャンブルをやり続ける。1997年より自助グループや回復施設の助けでギャンブルがとまる。2000年ワンデーポータル設立。現在施設長兼理事。病的ギャンブラー本人。

宮永 耕(みやなが こう)

1962年東京生まれ。明治学院大学大学院修了(社会福祉学専攻)。1989年横浜市役所入庁、従事。東洋大学大学院博士後期課程修了。現在東海大学健康科学部准教授。NPO法人ワンデーポータル副理事長、NPO法人横浜マック常務理事、厚生労働科学研究分担研究者、社会福祉法人評議員などを兼任。

力武 一郎(りきたけ いちろう)

昭和38年生まれ。昭和61年日本大学法学部卒。(株)大分セントラル代表取締役。現在、九遊連では青年部副会長及び社会貢献委員会委員長。大分県遊協では理事、青年部会長、全日遊連「ぱちんこ依存問題研究会」の委員も務める。「問題点に勇気をもって取り組んでこそ本物の産業」との持論を持ち、平成14年にはパーラー組合による初のギャンブル依存症セミナーを開催した。リカバリーサポート・ネットワーク運営委員。

会場のご案内

大田区産業プラザ(PiO)

〒144-0035 東京都大田区南蒲田1丁目20番20号

京浜急行利用 京急蒲田東口より徒歩3分
「橋上の改札口」から東口に降りて、川崎方面(右)へ向かい、京浜急行空港線の踏切を渡って一つ目の信号の国道を渡る。

JR京浜東北線利用 蒲田駅東口から徒歩13分

自動車利用
地下駐車場をご利用下さい。30分100円



みんなでシェアしよう!

第1回

『ぱちんこ依存問題を考える』

フォーラム

～それぞれの立場から～

Recovery
Support
Network
&
One Day Port
Presents



リカバリーサポート・ネットワークは、ぱちんこ・パチスロの遊技に関する依存及び依存関連問題解決の支援を行うことを目的に設立された、非営利の相談機関です。2006年4月開設以来、毎日多くのぱちんこ依存問題で悩み、苦しんでいる本人、家族の方からの電話相談をお受けしています。2006年度は989件の相談をお受けしました。

相談をお受けし、相談者からのニーズをお聞きしているうちに、問題はひとつではなく、さまざまな事で苦しみ、悩んでいるということが分かり、画一的ではなく、多方面からのアプローチの必要性を強く感じるようになりました。

このような理由から、ぱちんこ依存問題に関わっている関係者の方々に一堂にお集まり頂き、それぞれの立場からの問題点を分かち合い、次の段階へのステップにつながれば、という思いからフォーラムを企画致しました。

ぱちんこの事で悩んでいる家族や本人、またホール関係者やその他ぱちんこ依存問題に関わりのある方々にお越しいただき、共に依存問題を考える機会になればと思います。

皆様お忙しいこととは思いますが、ぜひお誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

会場で皆様とお会いできることを楽しみにしています。

☆第1回「ぱちんこ依存問題を考える」フォーラム☆

日時 平成19年8月19日(日)9:30会場 10:00開演

場所 大田区産業プラザ(PiO)

参加費 500円(資料代含む)

事前申し込みは不要です。当日直接会場へお越し下さい。

昼食は各自でお願い致します。

対象・問題を持っている当事者、家族、ぱちんこ業界関係者、その他興味、関心のある方



プログラム

09:30 会場

10:00 リカバリーサポート・ネットワークの事業紹介 RSNスタッフ

10:30 ワンデーポートの活動紹介 中村 努

10:50 ワンデーポートから見たぱちんこ依存問題(仮) 宮永 耕

11:10 ワンデーポート利用者による体験談発表

12:10 昼休憩

13:00 シンポジウム テーマ「ぱちんこ依存問題を考える」～それぞれの立場から～

シンポジスト 安高真弓 伊波真理雄 稲村厚 中村努 力武一郎

(50音順・敬称略 詳細は裏面参照)

15:00 休憩

15:15 シンポジストによるディスカッション

16:00 クロージング挨拶

※諸事情によりプログラムを一部変更することがございます。ご了承下さい。
当日マスコミ取材の申し込みはお受けしていません。事前にご連絡下さい。